

2018.4.18<計1枚>

京都大学記者クラブ加盟各社 各位

立命館大学広報課

国際平和ミュージアム 第115回ミニ企画展示
「私のレンズを通して見た、占領下のパレスチナ」開催

国際平和ミュージアムは、下記の日程でミニ企画展示「私のレンズを通して見た、占領下のパレスチナ」を開催いたします。

国連安全保障理事会が「イスラエルによるパレスチナ占領地での入植活動は国際法違反である」と非難しているにもかかわらず、パレスチナに住む人々は、代々受け継いできた土地に暴力的な手段で入植するイスラエルの行為に日常的に苦しめられているのが現状です。

パレスチナ西岸地区ビリン村の住人であるハイサム・ハーティブ氏は、こうした悲惨な現状を世界に伝えたいと考え、2005年からジャーナリスト・カメラマンとして、イスラエル兵からゴム弾や催涙ガス弾で狙われるデモ参加者の様子やイスラエル兵が夜間に民家を包囲して捜索する場面などを撮影し、ソーシャルメディアなどで配信してきました。

NPO 法人アースキャラバンは、ハーティブ氏が撮影した写真を通して、パレスチナで何が起きているのかを当事者の視点から伝えたいと本展を企画しました。本展では、現地の写真 22 点と映像、およびパレスチナの歴史を解説するパネルを展示します。パレスチナ問題の現状を知り、どのように解決できるかを考える機会になることを願っています。

記

会 期：2018年4月28日(土)～5月20日(日)

会 場：立命館大学国際平和ミュージアム 2階常設展示室内

開館時間：9:30～16:30(入館は16:00まで)

休館日：月曜日

見学資料費：大人400円(350円)、中高生300円(250円)、小学生200円(150円)

*上記()内は20名以上の団体料金です。

*地階受付または1階特別展受付で見学資料費をお支払いください。

*5/18・19・20は無料公開します(5/18国際博物館の日のため)。

主 催：NPO 法人アースキャラバン

共 催：立命館大学国際平和ミュージアム

以上

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学国際平和ミュージアム

担当：西山・加藤

TEL. 075-465-8151

既存の枠を超えて未来をつくり出すこと
それが立命館のアイデンティティー

Beyond Borders